「当院患者さんにおけるサルコペニア罹患の調査」のお知らせ

【研究目的】

サルコペニアとは、加齢や疾患により筋肉量が減少することで、歩くスピードが遅くなる、杖や手すりが必要になるなど、「身体機能の低下が起こること」を指します。また、手術後などでは安静期間や痛みから活動量が減り、サルコペニアの発生や悪化の危険性もあります。本研究では手術のため入院された患者さんのデータを調べ、どのような患者さんがサルコペニアを罹患しているかを検討することを目的としています。

【対象】

令和４年７月から令和４年 11 月までに当院にて消化器癌の手術を行った患者さんを対象とさせていただきます。

【方法】

電子カルテから年齢、性別、身長、体重、日常生活活動度、基礎疾患、採血の情報、インボディの結果、リハビリテーションの評価結果を使用させていただきますが、調査結果で個人が特定されることはございません。

【研究期間】

令和４年７月から令和５年５月まで

【調査について】

・研究費の助成などは受けていません。
・研究の結果は学会発表、論文投稿に使用する場合がありますのでご了承ください。
・あなたの情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので下記連絡先までお申し出ください。その場合、不利益が生じることはありません。

【連絡先】 ご不明な点は下記までご連絡ください。

〒051-8512 北海道室蘭市山手町３丁目 8-1 TEL: 0143-25-3111 内線 2472(リハビリ室)
市立室蘭総合病院 リハビリテーション科
責任者：前田　有一郎
分担者：吉田　剣一、鈴木　ももこ、信田　真郁、髙野　耀自、佐藤　和、菊池　莉緒奈